

## PZA・PXA 型用下ロール用カキ板交換方法

作業を行う前に必ずコンセントを抜いて下さい。また、危険防止のため軍手を着用して下さい。交換作業中は怪我をしないよう十分にご注意下さい。また、交換作業に自信の無い場合または、危険と感じる場合には専門業者にご依頼下さい。

### 必要な工具

- ・ プラスドライバー
- ・ スパナもしくはメガネレンチなど（13）
- ・ 六角レンチ
- ・ スプリング引掛け（機械付属品）
- ・ 軍手



（写真は説明のため素手でやっている場面があります）

### 交換手順 はずし方



1. カキ板スプリングをピンから外します。
2. バネをカバーしている手前側のアルミガイドを取り外します。下の写真を参考にしながら作業を進めて下さい。ネジ2本で止まっていますので、ドライバーで外して下さい。



アルミガイドに手を添えて、ネジをはずして下さい。アルミガイドが落下するおそれがあります。

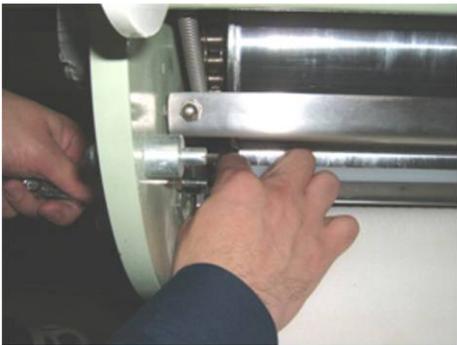


3. 写真のナットを緩めて下さい。

中側の黒いネジも一緒に回る場合は回し続けるとカキ板が落下するおそれがありますので、ナットは1回転ほど緩めるだけにして下さい。



4. ナットの中側にある黒いネジを六角レンチで緩めます。黒いネジをカキ板が外れるまで緩めて下さい。ネジを緩めてゆくと、カキ板が落下するので、次の写真を参考にカキ板を押さえながら作業を進めて下さい。(左の写真はナットをはずして撮影しています)



カキ板を押さえながら、黒いネジを緩めている写真です。



5. カキ板の手前側がはずれたら、奥側をはずします。

写真を参考に、スプリングをアルミのカバーの下を通す様に抜いて下さい。

奥側のスプリングが抜きにくい場合がありますが、無理に引っ張らないで下さい。



カキ板が抜けない場合は、無理に引っ張らずに裏側のチェーンカバーをはずし、2の要領で奥側のアルミガイドをはずして下さい。その際に奥側のカキ板のピンを止めているネジは触らないで下さい。

## 取り付け方



カキ板の奥側のスプリングにスプリング引っ掛けをセットします。



奥側のアルミガイドの下を通す様にスプリングの先を引き上げます。(スプリングはまだ引っ掛けしないで下さい)



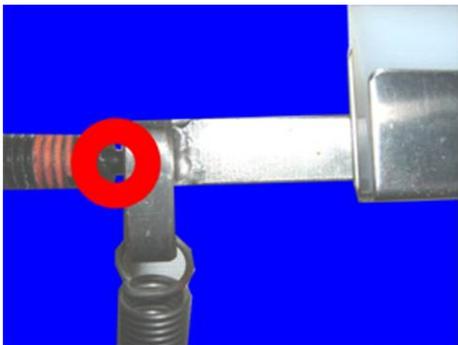
写真の位置までスプリングを上げたらカキ板の取り付けピンにカキ板を差し込みます。

ピンの位置が見えにくいので目測ではまる位置を探して下さい。少しゆすって動かなければはまっていると思われます。上手くはまらない場合は、奥側のアルミガイドをはずすと作業し易くなります。



手前側のカキ板のスプリングが上にあることを確認してから、手前側のカキ板取り付けピンを六角レンチで締めてカキ板を固定して下さい。ピンがカキ板の穴に入っているかを少しゆすって確認して下さい。

きつく締めすぎるとカキ板を傷めるだけでなく、ロールを傷つける場合もありますので、次項を参考に適度に締めて下さい。



カキ板は、反転が軽くできて、なおかつ左右に揺すってもはずれない位置で固定して下さい



カキ板の取り付け位置が決まったら、ナットを締めて固定します。その際にカキ板を固定するピンの位置を動かさないように写真の様に六角でピンを固定しながらナットを締めて下さい。締めすぎますとピンが破損しますのでご注意ください。アルミガイドを取り付け、スプリングを掛ければ完了です。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい

マサキ

**正城機械株式会社**

TEL 048 (974) 3121(代)

FAX 048 (975) 8576

<http://www.masakikikai.com>